

洛中洛外図の基礎講座

参加無料

京都市景観・まちづくりセンターには、「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の実物大複製パネルが展示されています。桃山期の画家・狩野永徳によって描かれたこの屏風絵は、当時の京都のまちの景観や風俗を生き活きと伝える資料としても知られています。

こちらのパネルをより深く知っていただくために、当センターガイドを講師として講座を開催しています。

講座は、パネルを基に洛中洛外図の基礎知識について開催される「パネルトーク」と、特定のテーマを取り上げて開催する座学の「ギャラリートーク」の2種類。参加は無料です。不定期開催ですが、おおよそ月に1回のペースで開催しています。

今後の「洛中洛外図の基礎講座」の予定

フィールドワーク「洛中洛外図の中京を歩く」二条城から河原町三条まで 10月18日(土) 13時～16時

※フィールドワークは参加申込必要、お申込み・お問合せは、ページ下部の問合せ先まで

パネルトーク「京都の変則十字路口」 11月22日(土) 10時～11時

パネルトーク「中世の生魚座と女性経営者」 12月20日(土) 10時～11時

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップブルーーム (ひと・まち交流館 京都 地下1階)



「国宝 上杉本 洛中洛外図屏風」の複製パネル



※日時、内容は変更になる場合がありますので、ホームページで最新の情報をご確認の上ご参加ください。

URL <https://kyoto-machisen.jp/event/>

京都市景観・まちづくりセンターの活動について

市民・企業・行政によるパートナーシップのまちづくりを推進し、京都らしい景観の保全・創造、質の高い住環境の形成などに取り組んでいます。住民の自主的な活動を支援し、まちづくり活動の拠点として、まちづくりに関する各種相談対応や情報提供を行っています。

●まちづくり相談

地域の状況に応じたまちづくりの進め方について、活用できるまちづくりの制度や他の地域の取組事例などの様々な情報を提供するほか、まちづくりの専門家の派遣や、活動費助成(一部)などの支援を行っています。

●京町家なんでも相談

京町家の維持・継承に伴う様々な悩みや不安の解消に向けて、様々な情報を提供するほか、専門的な相談内容については、大工・建築士・宅建士など各分野の専門家と連携した支援を行っています。

京都市景観・まちづくりセンターの賛助会員募集

当財団の活動趣旨に賛同していただける方を賛助会員として募集しています。会費は、まちづくり活動の支援、京町家の保全、再生に向けた取組、当財団の運営等に活用させていただきます。

年会費 | 個人1口 5,000円 / 団体1口 50,000円

特典 | ニュースレター「京まち工房」の送付・各種セミナー・イベントのご案内

※賛助会費は、当財団への寄附金として税法上の優遇措置が適用され、確定申告により所得税・法人税の控除が受けられます。

当財団ホームページより
お申込みいただけます



<https://kyoto-machisen.jp/partner/detail/member1.html>

メールマガジンでのイベント情報のご案内をご希望の方は、当センターホームページ(施設)よりご登録ください。



問合せ先 | 公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1
(河原町五条下る東側)「ひと・まち交流館 京都」地下1階

TEL 075-354-8701 FAX 075-354-8704

Eメール machi.info@hitomachi-kyoto.jp

URL <https://kyoto-machisen.jp>

まちセン 京都 検索

交通機関

【バス】市バス 4、7、205系統「河原町正面」下車

【電車】京阪電車「清水五条」または「七条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分

【車】立体駐車場(最初の1時間410円、以後30分ごとに200円/45台程度)
※できる限り公共交通機関をご利用ください。

京都市景観・まちづくりセンターの開所時間が変わりました。

【受付窓口】午前9時～午後5時

(図書コーナーは午前10時～午後5時)



(公財)京都市景観・まちづくりセンターは環境負担軽減につとめています。

秋季セミナースケジュール

京のまちづくり史連続講座

10月24日(金)

琵琶湖疏水がつくった

風景と公共空間 -近代土木事業と都市空間-

11月28日(金)

鴨川 -遊びの場としての歴史と風景-

京町家再生セミナー

10月30日(土)

京町家らしさを取り戻すために

11月30日(日)

京町家と木 -木づかいと木の文化-

景観・まちづくり大学は、京都の景観・まちづくりについて多様な視点から学び、考え、実践へとつないでいくことのできる人材を育むことを目指しています。

京都らしい美しい景観や、住みよいまちを未来に引き継いでいくために、明日の京都のまちづくりを担う皆さんの活動を応援します。

元気なまちへの第一歩、あなたから始めませんか。

主催：公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

共催：京都市都市計画局まち再生・創造推進室

令和7年度 | 秋季

景観・まちづくり大学

京のまちづくり史連続講座

受講料：〈1講座〉1,000円
(学生500円)

まちづくり活動に関わる方、関心がある方、学んでいる方を対象に、京都のまちづくりに取り組むうえでの基礎を体系的に学ぶ全8回の連続講座です。

京都のまちがどのように成り立ち現在に至ったか、様々な時代背景の中での人々の営みや、その中で育まれたまちづくりの知恵を学び、見識を深めることで、これからの京都の景観・まちづくりに役立てます。

琵琶湖疏水がつくった風景と公共空間 ―近代土木事業と都市空間―

対面講座 ◎申込受付開始日 | 9月12日(金) ◎申込受付終了日 | 10月22日(水) 定員50名(申込多数の場合は抽選)

講師 | 中嶋 節子氏
(京都大学大学院人間・環境学研究科 教授)

日時 | 10月24日(金) 18:30~20:10

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

明治期の琵琶湖疏水建設は、動力、運輸、灌漑、防火など京都の近代化をめざした一大土木事業でした。その完成は、煉瓦造のアーチ橋や発電所といった近代的な風景をもたらすとともに、逍遙道や庭園、プールなど新しい公共的な空間を生み出していきます。そうした風景地と公共空間は、現在もなお多くの人々が訪れ、楽しむ、京都らしい場所となっています。

公共とは何かを考える手がかりとして、琵琶湖疏水による風景と公共空間の生成の歴史を辿ります。

鴨川 ―遊びの場としての歴史と風景―

対面講座 ◎申込受付開始日 | 9月12日(金) ◎申込受付終了日 | 11月25日(火) 定員50名(申込多数の場合は抽選)

講師 | 林 倫子氏
(関西大学環境都市工学部 准教授)

日時 | 11月28日(金) 18:30~20:10

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

散歩する、語らう、腰かけてひとやすみする・・・鴨川では、地元の方々や観光客が思い思いに時を過ごし、「遊んで」います。

鴨川には、なぜこんなに人もがやってくるのか。沿川のまちとの関わり、祭り、納涼、そして公園整備などの歴史を踏まえつつ、鴨川が人々にとっての「遊びの場」となるまでの歴史をお話します。

令和7年度 京のまちづくり史連続講座 通年受講(後期)募集中！

〈受講料〉全4回 2,200円(学生1,100円)

〈申込方法〉① 会場で受講される方
右ページの連絡先よりお申し込みください。

② オンラインで受講される方
右ページの2次元コードを読み込み、
通年受講用フォームよりお申し込みください。

京のまちづくり史連続講座では、通年受講(後期)の申込を受け付けております。
単回ごとの申込よりお得になっておりますので、ぜひお申し込みください。
※欠席した回、および中止となった回があった場合でも返金はできません。ご了承ください。

月 日	テーマ	講師
10月24日(金)	琵琶湖疏水がつくった風景と公共空間	中嶋 節子氏 (京都大学大学院人間・環境学研究科 教授)
11月28日(金)	鴨川―遊びの場としての歴史と風景―	林 倫子氏 (関西大学環境都市工学部 准教授)
2月14日(土)	京都の近代産業遺産	岡田 昌彰氏 (近畿大学理工学部 教授)
3月19日(木)	道と橋の景観デザイン	川崎 雅史氏 (京都大学大学院地球環境学堂 教授)

京町家再生セミナー

京町家の所有者や居住者をはじめ、具体的に京町家の居住や活用を検討している方や京町家に関心のある方向けのセミナーです。
年間を通して、京町家の歴史や文化、改修の手法、相続、資金調達、活用方法など、今すぐ役立つ京町家の保全・再生に関する様々な専門知識をわかりやすく学びます。

京町家らしさを取り戻すために

受講料：1,000円(学生500円)

対面講座 ◎申込受付開始日 | 9月12日(金) ◎申込受付終了日 | 10月28日(火) 定員50名(申込多数の場合は抽選)

講師 | 内田 康博氏
(特定非営利活動法人 京町家再生研究会 理事長、
一級建築士事務所内田康博建築研究所 代表)

日時 | 10月30日(木) 18:30~20:00

会場 | 京都市景観・まちづくりセンター
ワークショップルーム

※会場での参加が難しい方はオンライン(Zoom)にて受講することができます。

長い年月にわたって、人々のくらしや仕事の場となってきた京町家。京町家が連なる景観が京都らしいまちなみを形成する一方で、一軒一軒の京町家は、時代の流れや、利便性の向上のための改修を経て、京町家らしい外観や間取りが失われていることも少なくありません。

「京町家らしさ」を取り戻すため、京町家の特徴を踏まえた全体計画や、そもそもの「京町家らしさ」とは?といった、京町家改修のポイントについて、数多くの京町家の改修設計を手掛けてきた建築士の内田さんにお話しいただきます。

京町家と木 ―木づかいと木の文化―

受講料：1,500円(学生1,000円)

対面講座 ◎申込受付開始日 | 9月12日(金) ◎申込受付終了日 | 11月23日(日) 定員20名(申込多数の場合は抽選)

講師 | 中川 典子氏
(銘木師、株式会社千本銘木商会
専務取締役)

日時 | 11月30日(日)
14:00~15:30

会場 | 七条仏所跡 田中家
(京都市下京区
七条通高倉材木町485)

※オンライン(Zoom)での配信はありません。

京町家は、柱や梁の構造材、座敷の格式を表す化粧材、障子、板戸や襖といった建具など、あらゆる場面で様々な種類の木材が用いられています。京都には古くから各地の銘木が集められ、京都人の高い美意識を支えてきました。

京都で300年余り続く材木商「酢屋」に生まれた銘木師の中川さんに、京町家における木の取合せ、木づかい、メンテナンスなどの木のある暮らしやこれからの継承する木の文化、木の未来についてお話しいただきます。景観重要建造物に指定されている七条仏所跡 田中家を会場として開催します。



申込方法

開催会場で 受講される方

右記へ
お申し込みください。

講師の先生が
開催会場に
お越しになります。

申込先 | 京都市景観・まちづくりセンター
電話 | 075-354-8701 FAX | 075-354-8704 ※電話・FAXのおかけ間違いにご注意ください。
Eメール | machi.info@hitomachi-kyoto.jp 受付時間 | 9:00~17:00
休館日 | 毎月第3火曜日(祝日にあたる場合は翌日)

※申込の際、セミナー名、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレスをお知らせください。
※申込多数により抽選の結果、参加不可の際に当センターからご連絡いたします。申込受付期限後でも、定員に達していないセミナーは受講を受け付けますので、当センターまでお問い合わせください。 ※受講料は当日会場でお支払いください。

オンライン (Zoom) 受講される方

右記の手順で
お申し込みください。

定員100名
(申込多数の場合は抽選)

- 右記の2次元コードを読み取り、「PassMarket」内の
景観・まちづくり大学の講座一覧ページにアクセス
- 参加したい講座をクリックし、内容を確認
- 「チケットを申し込む」をクリック
- 案内に従って必要事項を記入し、申し込む
※受講料は、お申し込みの際に選択された方法にてお支払いください。
- 当日までに、お申し込みの際に記入されたメールアドレスに「招待メール」が届きます。
講座開始の直前に、招待メールに記載されているURLにアクセスしてください。
※申込後のキャンセルは、参加方法によって手続きが異なります。詳細は当センターまでお問い合わせください。
※オンライン(Zoom)受講される方は、利用環境をご自身でご用意ください。



※「PassMarket」トップページから、
京都市景観・まちづくりセンター 検索
で検索していただいてもアクセスできます。



チケット申込ボタン(イメージ)

CPD：景観・まちづくり大学は、建築士会CPD制度認定プログラムです。建築士等、専門家の方々もぜひご参加ください。